



# 神戸医協ニュース

# 541

2009. 7. 1

発行/神戸医師協同組合 発行人/小柴 孝夫 〒651-0067 神戸市中央区神若通3-2-15 電話(078)241-8991代 http://www.kobe-ishikyo.or.jp

## 紙上フォト・ギャラリー



### 漁からの帰り

(たつの市御津町、新舞子海岸)

撮影/西村 豊 (姫路市)

## 第46回通常総代会 理事長挨拶

理事長 小柴 孝夫



本日は月初めの何かとご多忙のところ、また新型インフルエンザもまだ完全終結とは言えず、警戒を緩め得ない時期にも拘りませず、総代の諸先生方には多数ご参集いただきましてまことに有難うございます。

1年前、青木前理事長の退任を受け、不肖私が就任させていただき、早1年が経過致しました。その間、時代の激変とは申せ、多事多難な年となりました。先ずこの間の主な出来事について、私自身の所感も併せ、少し申し述べさせていただきたいと存じます。

一つ目には、経産省の中小企業庁の通達による中小企業等組合法の大幅な改正が実施され、員外監事の招聘、ガバナンスの強化、コンプライアンスの遵守が求められ、今まで監査は会計のみでよかったです、業務にも拡充され、業務監査もしなければいけないと

いうことになりました。

二つ目には、もうすでにご承知のように、アメリカのサブプライムローンに端を発し、昨年9月に同国の4大金融投資銀行のリーマンブラザーズ社の破綻、いわゆるリーマン・ショックにより突如として全世界を巻き込んだ100年に一度と言われる経済危機が発生致しまして、実体経済にも底知れぬ不況を呼び込んで参っております。その根源は何かと申しますと、市場原理主義を奉じる強欲なネオコンの者共がサブプライムローンを投資証券化致しまして世界の金融界を席卷しました。いわば詐欺的な行為の結末とも云われております。加えて、わが国では小泉内閣における経済財政諮問会議、規制改革・民間開放推進会議（現在は規制改革会議）で「構造改革なくして成長なし」のキャッチフレーズのもと市場原理を導入し、弱肉強食の政策を強行した結果、こんにちの極端な格差偏在不平等社会を生み、国民が待ち望んでもおりました国家存立の基盤でもあります医療・介護・福祉・教育等を崩壊に陥れるような事態を巻き起こしていますが、このことは断じて許す

ことが出来ないと考えております。

さて、当組合の平成20年度の事業報告は後刻、担当役員よりご説明致しますが、この大不況の影響を免れることは出来ませず、不満な結果に終わりましたけれども、他企業に比べまして赤字決算あるいは職員の解雇など、経営基盤を揺るがすことなく推移することが出来ました。これもひとえに組合員各位のご理解ご協力のたまものと先ず御礼申し上げます。

お手許に配布させていただいております1枚ものの資料をご覧いただきたいと思っております。「神戸医師協同組合 事業運営の基本方針」(下掲参照)でございます。この文書は昨年、私が理事長に就任させていただいたときのご挨拶で述べさせていただいたものの要約でございます。主な事項につきまして現況をご説明申し上げます。

まず2番につきましてですが、冒頭に申し上げましたとおり、監事団のより適切なご助言、ご指導をいただ

いているところでございます。3番目につきましては、協同組合とは何ぞやというところから考えて行きたいと思いますが、組合員の、組合員による、組合員のためのもので、主権者はあくまで組合員であるということをお知らせし、明確に申し上げておきたいと存じます。つまり、利用者はあくまで組合員中心でございまして、いわゆる一般市民・県民全体ではない、ということでございます。従いまして、1口の加入出資金でご加入いただいた先生方も立派な組合員でございまして、開かれた医師協同組合を目指しまして私ども役職員に対して自由闊達なご意見、ご提案をたまわりたく存じます。それ故に、組合員各位におかれましても、出来るかぎり当組合の事業をご理解いただきまして、ご利用いただきますようお願い申し上げます。

一昨年、当組合創立50周年に際しましては組合員各位にアンケート調査を実施させていただき、取りまとめさせていただきました。いろいろ貴重なご意見、ご提案をいただき、更なるご利用の促進、信頼関係の強化、満足度の向上を目指すべく、事業活性化委員会を設置させていただきました。その第一弾として、まず魅力ある内容の充実したホームページのリニューアルを果しました。大方の先生方には既にご覧いただいているものと存じます。またこれに連動致しまして「神戸医師協同組合 ご加入のおすすめ」なる小冊子も今月末を目途に兵庫県郡市区医師会事務局にA会員相当数を配布させていただきたく存じますので、ご活用ほど宜しくお願い申し上げます。

更に7にも関係致しますが、当組合各部門事業所職員を中心にプロの講師を招きましてビジネスマナーの研修を行って参りました。また6につきましては、エコ対策経費節減委員会を立ち上げ、各部門の部長以下、各課担当管理者を中心にメンバーと致しまして、内部職員で構成し、各部門の共通課題、各部門ごとの特殊課

#### 神戸医師協同組合 事業運営の基本方針

- 1、過去50年の神戸医師協同組合の良き歴史、伝統は継承する。
- 2、中小企業等協同組合法の大幅改正や時代の転換期に適切に対応するため厳正、公平な企業管理体制の構築、法令遵守の徹底をはかる。
- 3、組合員先生方との更なる緊密な連携、信頼関係の強化、経営支援のため何をなすべきかを追求、実践する。
- 4、医師会の今後の事業運営にお役に立てることがあれば協力し、医師会との連携強化に努める。
- 5、時代の激変、益々厳しい医療情勢の中、当組合の事業運営に対して役職員共有意識のもと一致団結して、前向きに対処する。(ピンチイズチャンス)
- 6、時代の要請でもあるエコ対策に協力、低炭素社会に参加、経費削減を徹底する。(対内外を問わず)
- 7、常に感謝(有難う)の気持、奉仕の精神を持ち、誠実に笑顔を絶やさない。
- 8、誰もが納得できる組織体を目指す。

題を取り上げ、それぞれ多岐にわたる面につきまして、いわゆる節減対策の可否を検討しているところでございます。例えば電気、水道、ガス、ガソリン等、前年度と数値対比の可能なものにつきましては年末にかけてどれだけ節減効果が出来ておるのかどうかというようなことを明らかにする予定でございます。

最後に、4につきましてはWHOが秒読み段階と申しておりました高病原性鳥インフルエンザ対策のツールとして、早くから神戸市医師会発のPPE、サーモフォーカスの拡販のご依頼を受け、メーカー提供価格で斡旋させていただき、またこの件に関しましては県医師会を通じ郡市医師会にも同様取扱いさせていただき、こんにちに至っておりますが、ことあるに5月16日、日本ではわが神戸市に全く想定外の新型インフルエンザが上陸し、ただただ驚くばかりでございました。PPEメーカーもご承知のように生産が全く追いつかず、お手上げ状態でございます。特にサージカルマスクN95の入手が極めて困難な状況となり、未だ多くのご注文いただいております先生方にお応えしきれず、ご迷惑をおかけして申し訳なく思っておりますが、冬場に備えまして備蓄出来ますよう全力で対応しているところでございます。インフルエンザ対策は、神戸市医師会は全国で最も先進的な取り組みをされており、今回の想定外の新型インフルエンザに対しましても直ちに対策本部を立ち上げられ、全国のモデル医師会にふさわしく迅速・的確かつ精力的に対応されておられることに対しまして敬意を表するものでございます。県民・市民のため、またこれから夏を越えまして秋から冬場の第2波に備えまして県・市医師会ともども更なる連携を深めまして、この件につきまして具体的なルールづくり等、県民・市民のために医師会主導でこの対策をやっていただけますようお願い申し上げます。そのために、当組

## 第46回通常総代会を開催

神戸医師協同組合では平成21年6月4日(木)午後3時より、神戸市中央区北野町1-1のクラウンプラザ神戸「ローズマリーの間」で第46回通常総代会を開催しました。

総会に諮られた以下の7議案はいずれも原案どおり可決されました。

<第1号議案>平成20年度事業報告、財産目録、貸借対照表及び損益計算書承認の件

<第2号議案>剰余金処分案承認の件  
監事報告

<第3号議案>平成21年度事業計画、収支予算案承認の件

<第4号議案>平成21年度役員報酬決定の件

<第5号議案>平成21年度借入金最高限度額承認の件

<第6号議案>平成21年度組合員の組合に対する総出資額限度の件

<第7号議案>平成21年度加入金徴収の件

なお、総代107名のうち60名が出席、代理出席7名、委任状19名、書面による議決権の行使者17名でした。

合と致しましてもご協力出来る部分につきましては全力でご協力申し上げる所存でございますので、また何なりとお申し出いただければと考えております。なお、当組合の顧問でもございます県医師会会長・西村亮一先生、神戸市医師会会長・川島龍一先生のご高配によりまして県医師会報7月号に当組合の事業案内を、広く全会員に周知していただくためのPRのページをお取り願うこととなりました。この機会に両会長様に心より御礼申し上げます。挨拶に代えさせていただきますと思います。

ご清聴、有難うございました。